

4. 天国のバラ (Will the roses bloom)

詞 城田じゅんじ / 曲 Trad.

僕が詞を書いた。そして省悟もたしか録音したことがある。同じ頃に「Gold Watch & Chain」の詞も書いて省悟に唄ってもらった。よく2曲セットで唄ったものだ。



6. 花嫁

作曲 端田宣彦・坂庭省悟

もう何も言うことはありません。バンジョー1本でやってみました。いいメロディーです。



5. ユリカモメの飛ぶ街

作詞 村澤敏子 / 作曲 坂庭省悟

18才の時に京都に移った僕です。京都産業大学に通う途中、賀茂川にユリカモメがいたような記憶がある。なんだか切ないメロディーだなあ〜。よく2人で過ごした京都の街の光景も浮かんでくるし、彼のように唄えないけれど大好きな曲のひとつとしてとりあげました。



7. この想い (The last thing on my mind)

詞 笠木 透 / 作曲 Tom Paxton

アメリカン・フォークさかんな60年代多くの人たちに愛された唄です。この数年いつも省悟のすばらしい歌唱力を感じていた。彼の高い声はこのさわやかなメロディーによく合っていた。「さようならも言わないでいってしまうなんて…」



8. Hard Times Come Again No More

詞 ムロケン / 作曲 Stephen Foster

最近、省悟がよく唄っていた。そしてアメリカでもいろんな人が唄っているのをこのごろよく耳にする。何か時代が渾沌としてきている証拠だろうか。ギター1本でしみじみ唄いながら彼の表情を思い出してみたい。

9. O' Carolan's Farewell To Music

作曲 Turlough O'Carolan

なんともさみしいメロディーですが、O' Carolanが死の直前にかいた最後の曲と言われています。最近ギター用にアレンジしたものですが、省悟の横で弾いてあげることはできなかった。今こうしてこのアルバムの中で彼に捧げます。「省ちゃん、コレ聴いてうたたねなんかしてカゼひかないようにね。」

